支え合い活動を紹介

○草刈り・庭木の手入れ【南 台ひまわり会(勿来地区)



一人暮らし高齢者や高齢 者のみ世帯を訪問し、草 刈り・庭木の手入れを行う。

○移動サロン【塩田地区協議 体(小川地区)】



高齢者が参加しやすいよ う、個人宅などで移動型の 少人数サロンを行う。

○買い物代行【高坂9区つど いの会 (内郷地区)



広告を見ながら商品を選 んでもらい、代わりに買い 物を行う。

○つどいの場【わが町協力隊 289 (田人地区)



集会所で定期的につどい の場を開催するとともに、 参加者の送迎を行う。

○ごみ出し・清掃【新町笑顔 の会(四倉地区)



ごみ出しや、窓拭き、家 や物置の片付け・清掃など を行う。

この他にも、声掛けや、 見守り、電球の交換、生活 相談など、さまざまな支え 合い活動が行われています。



住民支え合い活動づくり事業に関するお問い合わせ

市社会福祉協議会では、住民相互による自主的な支え合い活動が市内全域に広がるよう、 同事業に取り組んでいます。「住んでいる地域で取り組みたい」「始め方が分からない」 など、支え合い活動に関する相談などを受け付けていますので、最寄りの市社会福祉協議 会各地区協議会へお問い合わせください。

お問い合わせ			
市社会福祉協議会(本部)	☎ 23−3320	遠野地区協議会	☎ 89−2111
平地区協議会	☎ 22−6441	小川地区協議会	☎ 83−1111
小名浜地区協議会	☎ 54−2111	好間地区協議会	☎ 36−2221
勿来地区協議会	☎ 63−2111	三和地区協議会	☎ 86−2111
常磐地区協議会	☎ 43−2111	田人地区協議会	☎ 69−2111
内郷地区協議会	☎ 27−8707	川前地区協議会	☎ 84−2111
四倉地区協議会	☎ 32−2114	久之浜・大久地区協議会	☎ 82−2111



地域住民が集まり支援内容について

りなが

(図1)

取り

者の生活の 帯が増加し には、の を解消 が増加しています。し高齢者や高齢者の 生活の 制を整え、多様な主体心して生活できるようには、不安感や孤独感 質を向っ ます。 上させる \mathcal{O} 高齢世 はます。生活支援コーディスーターが、自治会などの となる第三層協議体(住民 となる第三層協議体(住民 となる第三層協議体(住民 となる第三層協議体(住民 をサポートしています。 また、市内十三地区の圏 地では、地区全体の課題の 体では、地区全体の課題の 体では、地区全体の課題の

の仕組みづくり会に委託し、古

支え合

を支援し

ネーター の仕組み

施しています。れ活動を推進するお言い活動を推進する いり事業を実立的な支え合

活できる

地安域心

し

て生

支え合い) 活動 をの 支仕援組

支え合い活動についてインタビュー



緑川恵さん(わが町協力隊 289代表)

高齢者の笑顔を見たときに やりがいを感じました。活動 を通して地域の結束力もさら に強くなってきているので、 今後もお互いさまの気持ちで 続けていきたいです。

三層協議体が設立され、それぞれの地域のニーズに合わせて、支え合い活動が行わせて、支え合い活動が行わせて、支きらける地域を目指して、支らける地域を目指して、支んの活動を始めてみませんか。

〈図1〉住民支え合い活動づくり事業の体系

第2層協議体(市内13地区の圏域)

自治会長、行政嘱託員、民生委員、児童委員、ボランティア団体、第3層協議 体の代表者、地域包括支援センター、市社会福祉協議会、市などで構成

情報共有・連携

第3層協議体 (自治会などの圏域) 生活支援コーディネーター(平・小名浜・勿 来・常磐・内郷・四倉・小川地区協議会に配 置)が第3層協議体の設立や取り組みを支援

活動までの取り組み

支援

- ・社会資源 (既存団体や活用可能な施設) を把握
- ・支援を必要とする対象者を確認
- ・生活支援ニーズを調査・分析
- ・具体的な活動計画(支援内容・体制)を検討
- ・支援を行う支え合いサポーターを募集・育成

支え合い活動を実施



推進課

広報いわき 31.3 2